

## 小中学校の再編について答申

2月10日、市立小中学校の適正規模などを検討する審議会から、本市としての小中学校のあり方や学校再編の進め方などをまとめた答申が市教育委員会に提出されました。

内容は①小中学校とも1学年1学級以上を確保②通学時間はおおむね1時間以内とする③旧市町ごとに小・中学校を1校は存続させるといふもので、複式学級の解消を最優先としています。

子どもたちにとって学校はどうあるべきかを第一に考え、今後、答申についての地域別説明会等を開催した上で今秋には再編計画を策定する予定です。

《問合せ》教育総務課 ☎23-11117



▲答申書を手にする堂垣教育次長とオンラインで説明する審議会会長で兵庫教育大学の浅野良一教授

## ホストタウン

### フレーム切手の販売

東京2020大会に向けて機運を醸成するため、3月1日から日本郵便(株)が、オリジナルホストタウンフレーム切手の販売を開始しました。これを記念して、フレーム切手と記念額の一式が本市に贈呈されました。

フレーム切手には、ドイツボート競技代表チームやドイツの街並みが印刷されており、1シート(84円切手×5枚)、920円で販売されています。

市内の郵便局、または郵便局のネットショップ等で購入できます。

《問合せ》スポーツ振興課

☎21-9023



▲贈呈されたフレーム切手と記念額を手にする、竹野郵便局長の織田恭平さん(右)と中貝市長

# 市政 ニュース

### 〈主な市政の動き〉

#### 【2月】

10日・豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会からの答申

15日・EAT・BUY&GIFT豊岡販売開始

・豊岡市ジェンダーギャップ解消戦略(案)に対する意見募集(3月1日)

16日・申告相談(4月15日)

・豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画策定

22日・竹野南小学校の統合に向けた要望書を受理

23日・とよおか地域づくり大会2021

・市議会定例会(26日)

26日・ブラタケノ・スペシャル!時空間散歩『この家で』開催(27日)

【3月】

1日・令和2年版豊岡市統計書の発行

3日・『とよおか歴史絵物語』発売開始



※掲載している情報は編集時点(3月16日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

## 13mブーム付多目的

## 消防自動車を配備

豊岡消防署城崎分署では、地上から高さ13・7m（マイナス2・1mまでの可動域）で活動が行える多目的消防自動車を導入しました。

屈折・伸縮ブームを搭載し、この1台で消火、救助の役割を果たします。アウトリガ（車両が転倒するのを防止するジャッキ）が横に張り出さない構造のため、はしご車の進入できない場所でも活動が可能で、中層建物が密集したエリアで迅速かつ効果的な活動が行えます。

県内で2番目、但馬では初の導入となる最新型の消防自動車です。

《問合せ》豊岡消防署 ☎2418037



▲【全長】約7.4m 【全幅】約2.3m  
【車両重量】約12トン（乗員6人）  
【駆動】4WD

## 学校給食調理業務等を

## 民間委託へ

本市は、第4次行財政改革大綱に基づき、専門的な知識と技術を持つ民間事業者との共創と、歳出の効率的な実行の観点から、学校給食調理業務等について民間委託する方針を決定しました。

民間業者には、調理、配缶、洗浄等のみ委託し、学校給食全体の管理、献立の作成、食材の調達は今後も市が責任をもって実施します。食育や食物アレルギー対応も引き続き行います。

保護者への説明、必要な手続きを経て2022年4月から実施予定です。

《問合せ》教育総務課 豊岡学校給食センター ☎2310345



▲豊岡・日高・出石の三つの学校給食センターで、市立小中学校等の給食約7,000食を調理

## 中貝市長の徒然日記 ①61

## 飛んでいけ！

「いいですねえ、豊岡ってあったかいところですねえ」「胸がキュンとなりました」

見られた方も多いと思います。3月2日、NHKニュースウオッチ9で、卒業する高校生に送られた「卒アル」が取り上げられました。その最後に、有馬・和久田、両キャスターが語った言葉です。

「卒アル」は、地域おこし協力隊の松元雅俊（まつもと まあとし）さんが作った卒業アルバムです。コロナで生活がすっかり変わってしまった高校3年生にエールを送ろうと、市内全域の高校3年生から思い出の写真を募り、電子版アルバムとしてまとめました。PTAが印刷して、冊子にした高校もあります。

自転車で仲間と街を駆け抜ける写真、海辺で跳びはねる写真、試合前の円陣、夕日に長く伸びる並んだ影…コロナのせいでもなかったかと思える高校生活でも、思い出は積み重なっていました。

卒アルには、過去に市が卒

業生に贈ったポスターも掲載されています。

バスの前で敬礼する全但バスの運転手。「3年間、ご乗車ありがとうございます。新しいまちに、出発進行。」

夢テーブル委員会の皆さん。「あなたなら大丈夫。私たちなら大丈夫。ふるさとの絆を胸に、大きくはばたけ！」

ママの働き方応援隊の女性たちと子どもたち。「つらくなったら思い出してね。小さい頃から18年間、支えてくれた人たちがいること。」

ニュースの中で語られた、卒アルを見た高校生たちの感想です。「ステキ、いろんな思い出がある」「豊岡が好きだになって思います」

2018年3月に市が作成した動画「親から子へのサプライズ卒業式」は、今も視聴回数をじわじわと伸ばし、既に100万回を超えています。

その映像の最後に流れる言葉です。「あなたたちが帰りたいくなるまちを目指して。私たちも、このまちで頑張ります。卒業おめでとう。飛んでいけ。」